



(財)財務会計基準機構会員

平成 21 年 1 月 14 日

各 位

会 社 名 日本アジア投資株式会社
 代表者の役職名 代表取締役社長 立岡 登與次
 (コード番号 8518 東証一部)
 問い合わせ先 取締役 細窪 政
 T E L 03 (3504) 8518

「JAIC-IF4 号投資事業有限責任組合」設立のお知らせ

日本アジア投資株式会社（以下、当社）は、この度日本国内の未上場企業への投資を目的とした「JAIC-IF4 号投資事業有限責任組合」（以下「本ファンド」）を、2 月を目処に設立致しますのでお知らせ致します。

1. 本ファンドの概要

名 称	JAIC-IF4 号投資事業有限責任組合
根拠法	投資事業有限責任組合契約に関する法律
無限責任組合員 (運営者)	日本アジア投資株式会社
有限責任組合員(予定)	独立行政法人中小企業基盤整備機構 信金中央金庫 他国内機関投資家等
出資金総額	60 億円程度（設立時見込）
投資対象	日本国内の未上場企業 （設立後 7 年未満のアーリー・スタートアップ企業を中心とする）
存続期間	約 10 年

2. 本ファンドの設立意義

IF（インキュベーションファンド）シリーズは、当社の日本国内におけるベンチャーキャピタル投資の旗艦ファンドであり、当社の投資方針である「小さく産んで大きく育てる」を実践し、業種・ステージに拘らず、全体のパフォーマンス向上とリスク分散を念頭に置きながら、成長段階にある有望なベンチャー企業の投資・育成を行うファンドであります。

4 本目となる本ファンドは、平成 12 年 1 月設立の「ジャイク・インキュベーション一号投資事業有限責任組合（以下、「1 号ファンド）」」、平成 16 年 2 月設立の「ジャイク・インキュベーション 2 号投資事業有限責任組合（以下、「2 号ファンド）」」、平成 18 年 9 月設立の「JAIC-IF3 号投資事業有限責任組合（以下、「3 号ファンド）」」の後継ファンドです。

1 号ファンドは総額 25 億円で設立し、68 社に投資実行し組入を完了、現在までに 17 社（上場会社の買収等により実質的に上場を果たした企業 2 社を含む。）の株式上場を実現し、既に当初元本の約 1.7 倍の分配を実施しております。

また、2号ファンドは、総額28億円で設立し、81社に投資実行、ほぼ組入は完了しております。このうち7社は既に上場を実現し、組合員への分配も既に元本の4割程度実施するなど、順調な運用を進めております。

3号ファンドにつきましても、総額60億円で設立し、117社に投資実行、ほぼ組入も完了しており、今後のパフォーマンスが期待されます。

今回、本ファンドへご出資いただく(独)中小企業基盤整備機構そして信金中央金庫には、これまでIFシリーズ他当社が運営する複数のファンドに出資いただいております。これらのファンドにおけるベンチャー企業への投資・育成、これまでのファンドとしてのパフォーマンスを評価いただいたことが、今般の出資決定に至ったものと考えております。

なお、設立後も、機関投資家等の追加加入によるファンド規模の拡大を目指しております。

※ 本件に関するお問い合わせ先

ファンド企画運営チーム : 西尾・小西 (TEL : 03-3504-8140)

経営企画チーム : 矢口 (TEL : 03-3504-8240)

以 上